

JIS

UDC 669.71-462 : 669.715-462 : 621.791

H 4090

アルミニウム 及び アルミニウム合金溶接管

㊤ JIS H 4090-1990

(2000 確認)

(2005 確認)

平成 18 年 3 月 25 日付け追補 あり

平成 2 年 3 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

非鉄金属部会 アルミニウム 及び アルミニウム合金専門委員会 構成表
(昭和 55 年 4 月 1 日改正のとき)

	氏 名	所 属
(委員長)	加 藤 正 夫	東京大学
	雄 谷 重 夫	早稲田大学鋳物研究所
	高 橋 恒 夫	東京工業大学
	麻 田 宏	日本大学理工学部
	木 村 啓 造	科学技術庁金属材料技術研究所
	中 島 福 雄	通商産業省基礎産業局
	田 村 忠 男	工業技術院標準部
	鈴 木 陽	日本国有鉄道鉄道技術研究所
	横 山 木 作	日本専売公社
	大 島 久 次	社団法人日本建築学会
	宮 内 正 夫	社団法人日本電機工業会
	河 内 利 平	社団法人軽金属協会
	堀 利 光	石川島播磨重工業株式会社
	筑 田 昌 宏	株式会社神戸製鋼所
	石 川 裕	古河アルミニウム工業株式会社
	新 井 浩 三	昭和アルミニウム株式会社
	村 松 瑞	日本軽金属株式会社
(事務局)	吉 田 信 之	工業技術院標準部材料規格課
	田 中 利 穂	工業技術院標準部材料規格課
(事務局)	近 藤 弘	工業技術院標準部材料規格課 (平成 2 年 3 月 1 日改正のとき)
	斉 藤 和 則	工業技術院標準部材料規格課 (平成 2 年 3 月 1 日改正のとき)

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 45.5.1 改正：平成 2.3.1 確認：平成12.2.20
官 報 公 示：平成12.2.21

原案作成協力者：社団法人 軽金属協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 非鉄金属部会 (部会長 高橋 恒夫)

審議専門委員会：アルミニウム 及び アルミニウム合金専門委員会 (委員長 加藤 正夫) (昭和 55 年 4 月 1 日改正のとき)

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 (☎100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正 又は 廃止されます。

JIS 規格ご利用者各位

この規格票には、旧 JIS マーク表示制度による旧 JIS マーク(㊄)が付されており、これは、旧制度に基づき JIS マーク表示の対象として指定された品目であることを示していましたが、平成 20 年 10 月 1 日からは新 JIS マーク表示制度となり、指定品目制度は廃止されております。

平成 20 年 10 月 1 日

(財) 日本規格協会

白 紙



アルミニウム及びアルミニウム合金溶接管 H 4090-1990

(2000 確認)

Aluminium and Aluminium Alloy Welded Pipes and Tubes

1. 適用範囲 この規格は、アルミニウム及びアルミニウム合金条並びにアルミニウム合金ブレージングシートを高周波誘導加熱溶接したアルミニウム及びアルミニウム合金の溶接管（以下、溶接管という。）並びにアルミニウム及びアルミニウム合金板をイナートガスアーク溶接又はこれと同等な溶接方法によって溶接したアルミニウム及びアルミニウム合金の溶接管（以下、アーク溶接管という。）について規定する。

備考 この規格の中で { } を付けて示してある単位及び数値は、国際単位系（SI）によるものであって、参考として併記したものである。

なお、この規格の中で従来単位及び数値と、その後に { } を付けて SI による単位及びそれに基づく換算値が示してある部分は、平成 3 年 1 月 1 日以降 { } を付けて示してある単位及び数値に切り換える。

2. 種類及び記号 管の種類は、表 1 のとおり、化学成分によって溶接管及びアーク溶接管は、それぞれ 9 種類とし、更に溶接管は寸法許容差の程度によって、普通級と特殊級に分ける。

表 1 種類

種類		記号	
合金番号	製造方法による区分	普通級	特殊級
1050	溶接管	A 1050 TW	A 1050 TWS
1100		A 1100 TW	A 1100 TWS
1200		A 1200 TW	A 1200 TWS
3003		A 3003 TW	A 3003 TWS
3203		A 3203 TW	A 3203 TWS
BA 11		BA 11 TW	BA 11 TWS
BA 12		BA 12 TW	BA 12 TWS
5052		A 5052 TW	A 5052 TWS
5154		A 5154 TW	A 5154 TWS
1070	アーク溶接管	A 1070 TWA	
1050		A 1050 TWA	
1100		A 1100 TWA	
1200		A 1200 TWA	
3003		A 3003 TWA	
3203		A 3203 TWA	
5052		A 5052 TWA	
5154		A 5154 TWA	
5083		A 5083 TWA	

備考 質別⁽¹⁾を示す記号は、上記記号の後に付ける。

注⁽¹⁾ 質別とは、JIS H 0001（アルミニウム及びアルミニウム合金の質別記号）による。